



提携30周年

Salmon Arm
サーモンアーム市（カナダ）

姉妹都市

—世界をつなぐ笑顔と勇気—

No.26
2020.12



写真左上：1998年7月25日 友情の門竣工式（サーモンアーム市にて）

写真右下：2002年3月30日 友情の家竣工式（稻敷市にて）

一令和3年度稻敷市親善大使海外派遣事業の中止のお知らせ

■令和3年8月（2021.8）に予定していた派遣事業については、受入側となるサーモンアーム市と協議した結果、参加生徒及び受入家庭の健康と安全を最優先とし、中止することを決定しました。交流事業を楽しみにされていた皆様には大変申し訳ありませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。
詳しくは稻敷市役所 市民協働課 TEL029-892-2000（代）へお問い合わせください。

◎姉妹都市交流事業（海外派遣・受入）の詳細は稻敷市ホームページ

<http://www.city.inashiki.lg.jp/index.html>（目的別→市政→主要な取り組み→姉妹都市・国際交流事業）

●稻敷市・稻敷市姉妹都市交流委員会●

1990

東村姉妹都市調印



▲1990.4.11
サーモンアーム市スミス市長夫妻が来村し、東村役場において調印書締結。

1998



▲1998.7.25
東町より5名の技術者を派遣。日本式四脚門を建築し、友好の象徴としてサーモンアーム市へ贈呈。



サーモンアーム市長からのメッセージ

皆様が訪れてくださった2019年の夏は、とても楽しかったです。生徒たちがお互いを理解し合い、強い友情で結ばれる様子を見て、この交流がとても価値のあるものと感じました。3月の交流を中止せざるを得なかったことは大変残念に思っています。参加予定者は皆、美しい稲敷市を訪れ再び友情を築くことを楽しみにしていました。今は世界的な感染が広がるさなかではあります。永遠に続くものではありません。安全な渡航ができるようになり、またお会いすることを楽しみにしています。それまでの間、マクガイル湖公園にある「友情の門」を通りながら、皆さんのことを考え続けたいと思います。また会いましょう。

サーモンアーム市長 アラン・ハリソン



Greetings to our Inashiki Friends, We so enjoyed your visit to Salmon Arm in the summer of 2019. It was so rewarding to see all of the students getting to know each other, and to form strong friendships. We were terribly disappointed that we had to cancel our return exchange in March. Everyone was looking so forward to visiting your beautiful community and reestablishing friendships with each other. However, we know that this pandemic, while here now, is not forever. When it is safe to travel, we look forward to seeing you again. In the meantime, we continue to be reminded of you all, as we pass through the Friendship Gate in McGuire Lake Park. We will meet again,

Alan Harrison Mayor, City of Salmon Arm

姉妹都市交流30年の歩み

2020

交流30周年

2002



▲2002.3.30
サーモンアーム市から「友情の門」の返礼として、カナディアンログハウスが建築される。

2006



▲2006.3.27
2005年の町村合併により稲敷市が誕生し、両市の新たな親交を約束して調印式が行われる。高城市長とマーガ・ケンテル市長代行が調印書にサインした。



▲2005.2.1~13
横関新一氏作品によるカナディアンロッキー絵画展を開催。46点にも及ぶ作品を展示し、カナダの雄大な自然を紹介。

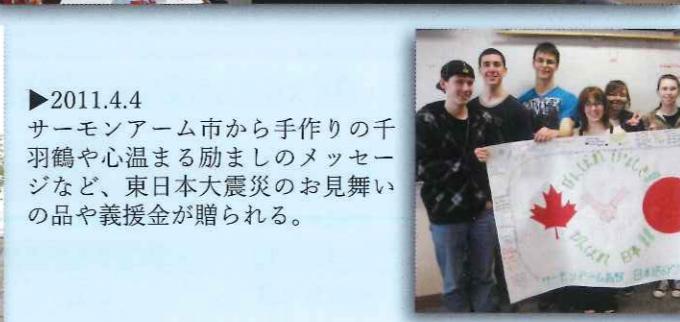
交流20周年記念
2010

▲2010.8.18
姉妹都市交流委員会からの記念品として、友情の門脇に「花水木」を植樹。

2011



▲2011.3.25
サーモンアーム市から、「花水木」の返礼として、「楓」が友情の家の脇に植樹される。



▲2011.4.4
サーモンアーム市から手作りの千羽鶴や心温まる励ましのメッセージなど、東日本大震災のお見舞いの品や義援金が贈られる。



稻敷市長あいさつ



カナダ・サーモンアーム市と姉妹都市提携を結んで30周年を迎えた。この間、多くの市民の皆様によって両市の友好と信頼が深められ、中には本当の家族のような愛情も育まれました。

この絆は、何ものにも代えがたい、両市が共有する財産であり、深く心に刻まれております。これまでの友好関係を支えて下さった多くの皆様の熱意とご尽力に心から敬意と感謝を申し上げます。世界規模で感染症が拡大するこの困難な時期をともに乗り越え、両市の子どもたちが笑顔で集い合い、楽しい時間を過ごせる日々が一日も早く来ることを願っています。

稻敷市長 寛 信太郎

これまでの姉妹都市交流に携わった方々

姉妹都市提携以来、これまで延べ 1490 人以上（※）の方々が、派遣・受入事業により交流しています。

（※）ホストファミリーの家族の方々を含む。

| | | |
|----|-------------------------------------|---------------|
| 派遣 | サーモンアーム市を訪れた青少年等 | 497人 |
| 受入 | 稻敷市に来訪した青少年等 来訪した青少年等の受入ホストファミリー | 513人 480家族 |

《東村（町）》青少年派遣 13 回・青少年受入 13 回・一般派遣 5 回
《稻敷市》青少年派遣 11 回・青少年受入 10 回

平成 21 年度派遣事業（新型インフルエンザ流行の影響を受け中止）
平成 22 年度受入事業・平成 23 年度派遣事業（東日本大震災の影響を受け中止）
令和元年度受入事業（新型コロナウィルス感染症感染拡大の影響を受け中止）

2020年3月親善訪問団受入事業に参加予定だったみなさま



| | |
|-----------------|--------|
| Mitch Pugh | 友田 輪 |
| Isaac Ellis | 塚本 未来也 |
| Matthew Huyter | 根本 菜央 |
| Maxwell Hearder | |
| Gabriel Walsh | 進藤 楓日 |
| Calylub Schoor | 根本 聖己 |

| | |
|----------------|-------|
| Carter Lorenz | 市川 瑛翔 |
| Ryley Bracken | 椎名 智士 |
| Charlie Kehl | 馬場 悠成 |
| Cody Viik | 新里 優真 |
| Ben Sui | 高城 友徳 |
| Michael Fisher | |

| | |
|----------------|-------|
| Nyah Filipchuk | 岡戸 星流 |
| Charise Moody | 田谷 陽織 |
| Hailey White | 小貫 真那 |
| Caitlin Quilty | 高城あかり |
| Kaily Jeffrey | 宮本 舞 |
| Ashlee McAvoy | 井川 紗乃 |

2020年3月に予定していた受入事業は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、中止となりました。ホストファミリーや関係者の皆さんには、受入れの準備や研修への参加並びにサーモンアーム市訪問団の方々を歓迎する各種行事の準備にご協力をいただき、誠にありがとうございました。今後とも姉妹都市交流事業につきまして、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

About SALMON ARM City ～サーモンアーム市ってこんなところ～

カナダ、ブリティッシュコロンビア州の南に位置するのどかな街がサーモンアーム市です。ロッキー山脈の南端の山々と、霞ヶ浦よりも広いシュースワップ湖に面しており、雄大な自然に満ちあふれています。

高さ10mに制限された町並みや、観光客を魅了する絵のように綺麗な景色、ごみひとつない環境づくり、広く区画された道路など、暮らしやすさに心配りがされています。

林業や農業を中心に栄えていましたが、近年では夏は湖ハウスポート、冬はスキーなどレジャー施設の充実した観光も、重要な産業となっています。東村（町）から始まった親善交流を契機に日本語教育も行われており、親日家も多い魅力的な街です。



面積：155.28 km²
人口：17,706人
時差：16時間



INFORMATION

会員募集！あなたも国際交流しませんか？

稻敷市姉妹都市交流委員会

親善大使海外派遣事業や親善訪問団受入事業など、稻敷市が実施する姉妹都市（サーモンアーム市）との幅広い活動に協力し、交流活動を展開しています。

問合せ・申込は
『市民協働課内事務局』
029-892-2000(代)まで

○姉妹都市交流事業の詳細は
稻敷市ホームページをご覧
ください

稻敷市姉妹都市交流 [検索]

交流委員会広報委員

山本 彰治（委員長）、塚本 みち子（委員）、倉田 九豪（委員）

新型コロナウイルス禍の中の事業

稻敷市姉妹都市交流委員会
会長 石井 道朗



世界中に拡大した新型コロナウイルス感染症。現在、その終息の兆しも見られず、三密を避け、ソーシャルディスタンスを保持、マスクをし、自粛生活をしているところです。

このような中、本委員会では諸事業の見直しと工夫をし、活動をしてまいりました。

その一つ目は、総会の代案として、会員の書面決議による活動内容並びに予算案の承認でした。

二つ目は、今年3月の第11回サーモンアーム市親善訪問団の受入れ事業です。両国のコロナウイルス感染症の状況により中止せざるを得ませんでした。今回の事業に早くからホストファミリーを引き受けいただきましたご家族の皆様方に心からお詫び申し上げます。今後も、このような機会がありましたならこれに懲りずにご協力賜りますようお願い申し上げます。

三つ目は、広報紙の発行です。役員の皆様方にご意見をいただき、「これまでの歩み」を振り返り、事業の継続発展を確認することとし皆様に配布いたしました。ご覧ください。

最後に、2021年からの事業につきましては、市当局の運営方針に従い、会員一同一丸となり交流事業を支援していくたいと思います。

親善大使海外派遣事業及び親善訪問団受入の日程について

| 派遣 | 受入 |
|-------|-----------|
| 令和3年度 | 中止 |
| 令和4年度 | なし |
| 令和5年度 | 2023年8月予定 |
| 令和6年度 | なし |
| | 2024年3月予定 |

派遣事業における個人負担について

親善大使海外派遣事業の派遣費用は、概ね30万円です。派遣費用の半分（上限額15万円）は稻敷市より補助されますが、実質約15万円程度の個人負担となります。

※新型コロナウイルス感染症等の影響により日程の変更、中止となる場合があります。

編集後記

11年前の新型インフルエンザ、9年前の東日本大震災の時と、今までにも交流を取りやめにせざるを得ない年がありました。今回は新型コロナウイルスの感染拡大です。世界的な歴史とともに歩んできたわけですが、それでもサーモンアーム市と稻敷市の友情は途切れることなく、紡がれてきています。今回のことにおいても、少々時間がかかるかもしれませんのが、友情の絆は、きっとまた紡がれていく信じています。

編集：稻敷市姉妹都市交流委員会広報委員・稻敷市市民協働課